

あり我國人の全を通過して好個の
と多しと海を輸出し権を
の國民益を其取路を閉き命を
の南洋の信の人口我鐵律物產
の業者も可く遠く欧米諸島の輸出
と増かせん
衛生の思想は清の復讐は鐵律の
要を増かす所の困
物も鐵材諸島の如く耐久の性質を有
せんとす
産の需要は可く減せられ
疑いなくあり

鐵物税が鐵物業を阻害し鐵物業
者を困
其鐵律の業全般の
止
島國君
と強論して國力の大本より後を
の自眼甚佳く見解も亦明白なり
我の島の鐵律の物產を
と保ち我國力が鐵物業を

と保ち我國力が鐵物業を

物も蔵材諸品（中略）の如く耐久の性質を有
せしむるに費せらるる故に織物（中略）物
産の由事（中略）減せらるる可からざる
疑いなき事あり

織物税が織物業を阻害し織物業

者も困（中略）の悪税（中略）也

考へるに如きは其織物之事業全般

発達を阻害し一國力の増進を阻

止するものなりとて人々多し其害を

島田君（中略）織物之業の對する關係

を詳論して國力の大本より説き及

る自眼甚佳く見解も亦明白なり予

が買ひ手が織物の物産として其權衡

を保ち我國力が織物業として発達を

為し外債還の之資を斯業の成るの良

計なるを以て此理由を以て切に織物

税の撤廃を望むべし而して本論は此方

面を發揮し一々事案を列挙し其論

を詳述し一々事案を列挙し其論

國民の利益を以て惡税撤廃の機を促

すべしと云ふ事あり

明治四十二年十月 伯耆大隈重信